

2020年7月5日 主日礼拝

〈誕生祝福式〉

司 会 ①多田兄 ②森山兄 ③島田兄

奏 楽
祈 禱

賛 美 讚美歌405番「神ともにいまして」
(みんなで共に祈ろう)(主がここにおられます)

ヤベツの祈り・3つの愛

聖 書 ①② コリント人への第二の手紙5章16～21節 (P283)
③ 使徒行伝5章12～16節 (P187)

音 楽 ベアンテ・ポーマン先生、ルリ子先生(V)

メッセージ ①② 「わたしたちはいつも心強い」 佐々木智行副牧師
③ 「しるしと不思議の連続」 大川従道主任牧師

賛 美 「明日はどんな日か」(献金・東京伝道の為)
頌 栄 「主の祈り」アーメン
祝 禱

「そしてみ手を伸ばしていやしをなし、聖なる僕
イエスの名によって、しるしと奇跡とを行わせて下さい。」
(使徒行伝四の三十)

【大和ニュース】

☆本日より日曜学校も再開です。お子様の森チャペルまでの送迎は必ずご家族が
して下さい。マスク着用。手洗いの励行。教師奉仕者のためにもお祈り下さい。

* 大和駅の送迎もなされます。神奈中観光バス。(①6:45 ②8:20・40 ③10:20・40)

・ 3才未満のお子様は、親御さんと一緒に、モニタールーム(シャローム館)にて。

* 東京カルバリーは、5時。淀橋教会にて。独奏はポーマン師。説教は大川師。

* 今週も祈禱会を大切に！①水曜夜 ②木曜朝 説教は坪井永城副牧師。

③金曜夜 説教は大野メディア伝道師。

☆『品川・ベテルカルバリーフェローシップ』の開拓始まります。開所礼拝は、

7月12日(日)11時。目黒線「不動前駅」徒歩1分。担当教師は原田伝道師。

住所:品川区西五反田5-6-37 電話:090-1586-9362(原田先生の携帯)

石の枕

「なぜ、着物のことで思いわずらうのか。野の花がどうして育っているか、考えてみるがよい—— 栄華をきわめた時のソロモンでさえ、この花の一つほどにも着飾ってはいなかった—— あすのことを思いわずらうな。」
(マタイ福音書6章25～34節)

コロナ禍のために、病める方々のお見舞いや老人ホームへの訪問ができず、淋しい人が多くおられる。牧師もそのひとりであるが、すばらしいアイデアが与えられたので御紹介する。

私たちの教会の聖壇のお花は、日本一といわれたことがある。祈りに祈って心を合せてお作りくださる姉妹たちに心からの感謝を申し上げたい。じっと見つめていると、神様からのお声が聴こえてくる。この花を淋しい人々に届けなさい。前述のように、実際にはできない。そこで、毎日何十人もの人々が、スマホで写真をとっている様子を想うかべた。そうだ！これだ！

みなさん！お見舞いできない人、遠い故郷の家族、外国に行かれている方々その他多勢……毎週、毎週、お花を贈って下さい。勿論無料です。感無量！

花を贈るだけで上からのインスピレーションを受けるであろう。それで十分。ヘタなコメントはいらない。しかし、相手によっては、「み言葉の花ことば」を加えて贈れば、それもまた不思議がおこる。くりかえす、(しつこいのはダメです。)

この原稿を書いている最中に2つの電話がありました。ひとつは、菅原岳先生のお兄さん慎さんの召天の報。もうひとつは小畑桂子姉の御召天のニュース。

牧師としても、とても辛いのですが、主なる神様のもとにお委ねしました。アーメン。次の話は、片柳神父様の『こころの深呼吸』よりです。

『どんなにたくさん物を手に入れても、入院するとき病院に持ってゆけるのは、せいぜいポストンバック一つ分の荷物だけ。天国には、それさえ持ってゆくことができません。天国に持ってゆけるのは、心を満たした愛だけです。』

今日は、鈴木美保さんのお母様の召天記念日。讃美歌405番「神ともにいまして」を捧げます。それぞれの御親族さまに、神の慰めを祈ります。

宿題(祝大) 今週もむさぼるように聖書を読みましょう！
Aコース:使徒13章～16章 Bコース:ヨブ31章～詩篇6篇